



聖心女子大学

University of the Sacred Heart, Tokyo

2012(平成24)年度

大学院 文学研究科 学生募集要項

(10月期入試 / 2月期入試)

< 修士課程・博士前期課程 >

英語 英文学 専攻
日本語 日本文学 専攻
哲学 専攻
史学 専攻
社会文化学 専攻
人間科学 専攻

< 博士後期課程 >

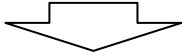
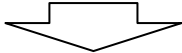
人文学 専攻
社会文化学 専攻
人間科学 専攻

〒150-8938 東京都渋谷区広尾4-3-1


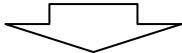
TEL. : 03-3407-5811 (大学代表)
03-3407-5076 (学務事務部入学広報課直通)
FAX. : 03-3407-5929 (学務事務部入学広報課直通)
URL : <http://www.u-sacred-heart.ac.jp>

目 次

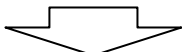
修士課程・博士前期課程 10月期入試 の受験希望者は以下の項目をお読みください

修士課程・博士前期課程 10月期/2月期入試 共通事項	……………	p. 1
		
学生募集要項(10月期入試)	……………	p. 4
		
入学手続について (全入試共通)	……………	p. 16

修士課程・博士前期課程 2月期入試 の受験希望者は以下の項目をお読みください

修士課程・博士前期課程 10月期/2月期入試 共通事項	……………	p. 1
		
学生募集要項(2月期入試)	……………	p. 8
		
入学手続について (全入試共通)	……………	p. 16

博士後期課程 2月期入試 の受験希望者は以下の項目をお読みください

学生募集要項(2月期入試)	……………	p. 12
		
入学手続について (全入試共通)	……………	p. 16

修士課程・博士前期課程 共通事項

入試日程

【10月期】

募集専攻	出願期間	試験日	結果発表日	入学手続期限
英語英文学専攻 日本語日本文学専攻 社会文化学専攻 人間科学専攻 「教育研究」領域	2011年 (平成23年) 9月5日(月)～ 9月13日(火)	2011年 (平成23年) 10月1日(土)	2011年 (平成23年) 10月14日(金)	2011年 (平成23年) 12月2日(金)

【2月期】

募集専攻	出願期間	試験日	結果発表日	入学手続期限
全専攻	2012年 (平成24年) 1月6日(金)～ 1月17日(火)	2012年 (平成24年) 2月16日(木)	2012年 (平成24年) 2月24日(金)	2012年 (平成24年) 3月6日(火)

募集人員

募集専攻	募集人員	募集時期	
修士課程 英語英文学専攻	10名	10月期 / 2月期	
修士課程 日本語日本文学専攻	5名 (社会人・外国人を含む)	10月期 / 2月期	
修士課程 哲学専攻	6名 (社会人若干名を含む)	— / 2月期	
修士課程 史学専攻	5名	— / 2月期	
博士前期課程 社会文化学専攻	6名 (社会人若干名を含む)	10月期 / 2月期	
博士前期課程 人間科学専攻	「教育研究」領域	計12名 (社会人若干名を含む。 「教育研究」領域は社会 人・外国人を含む)	10月期 / 2月期
	「視聴覚情報研究」領域		
	「発達心理学研究」領域		
	「臨床心理学研究」領域		

長期履修学生制度

職業を有する等の事情により通常修業年限の2年では修士課程・博士前期課程の履修が困難と認められた場合に修業年限を3年とする制度です。希望の方は出願時に申請してください。

- (1) 長期履修学生を認める専攻は、博士前期課程社会文化学専攻および博士前期課程人間科学専攻「教育研究」領域です。
- (2) 通常の場合審査の確定後、別途長期履修学生審査を行います(結果通知は同時)。長期履修学生制度を申請したかどうかは、可否には全く無関係です。
- (3) 長期履修学生の修業年限は3年で、4年を超えて在学することはできません。
- (4) 長期履修学生が登録できる1学年あたりの履修単位数は16単位を限度とします。
- (5) 長期履修学生の授業料等納付金は、通常修業年限の納付金総額(2年分)を3年間で分割納入することができます。(入学登録料は通常修業年限と同額です。)
- (6) 長期履修学生として在学中に事情が変わった等の場合は、申請により通常の履修に変更することができます。(変更にあたっては審査があります。)

出願資格・条件

(1) 一般選抜試験

募集専攻	出願資格・条件
全専攻	次の各号の一に該当する女性で、2012(平成24)年4月1日までに22歳に達する者。 ① 大学を2012(平成24)年3月卒業見込みの者(既に卒業した者を含む)。 ② 外国において学校教育における16年の課程を2012(平成24)年3月までに修了見込みの者(既に修了した者を含む)。 ③ 文部科学大臣の指定した者。 ④ 学校教育法第68条の2 第3項の規定により学士の学位を2012(平成24)年3月までに授与される見込みの者(既に授与された者を含む)。 ⑤ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。

(2) 社会人特別選抜試験

募集専攻	出願資格・条件
日本語日本文学専攻	「(1)一般選抜試験の出願資格」を有し、かつ大学卒業後5年以上を経た者。
哲学専攻	「(1)一般選抜試験の出願資格」を有し、かつ大学卒業後2年以上を経た者。
社会文化学専攻 人間科学専攻	「(1)一般選抜試験の出願資格」を有し、かつ大学卒業後2年以上の常勤在職経験またはそれに準ずる経験を有する者。

(3) 外国人特別選抜試験

募集専攻	出願資格・条件
日本語日本文学専攻	「(1)一般選抜試験の出願資格」を有し、かつ外国籍を持つ者で、独立行政法人 日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の「日本語」で280点以上の成績を取っている者、あるいは同機構または国際交流基金が実施する「日本語能力試験」で1級に既に合格している者。
人間科学専攻 「教育研究」領域	「(1)一般選抜試験の出願資格」を有し、かつ外国籍を持つ者で、独立行政法人 日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の「日本語」あるいは同機構または国際交流基金が実施する「日本語能力試験」を受験している者。

※「日本留学試験」は、10月期入試の場合は2009(平成21)年度第2回、2010(平成22)年度第1回・第2回、2011(平成23)年度第1回のいずれかを、2月期入試の場合は2010(平成22)年度・2011(平成23)年度のいずれかを受験していること。

個別入学資格審査

出願資格(1)の⑤で個別の入学資格審査を必要とする者は次のとおりです。

短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、外国大学日本分校、外国人学校の卒業生など大学卒業資格を有していない者で、入学年度の4月1日までに22歳に達する者。

個別入学資格審査の取扱いは次のとおりです。

(1) 提出書類

- ① 申請書 (本学ホームページ掲載の所定の用紙)
- ② 出願理由書(本学ホームページ掲載の所定の用紙)
- ③ 経歴書 (本学ホームページ掲載の所定の用紙)
- ④ 最終学校の卒業(修了)証明書 (生年月日記載のもの)
- ⑤ 最終学校の学業成績証明書
- ⑥ 返信用封筒 (定形封筒に連絡先の住所・氏名を記載し、「350円切手」を貼付)

ホームページを見られない方は、入学広報課に請求してください。

①～⑥の提出書類をとりまとめ、次の(2)申請期間内に、入学広報課宛に速達簡易書留郵便で提出してください。

- (a) 提出された書類は返却いたしません。
- (b) 提出する書類のうち、本人氏名(戸籍名)と記載が異なる書類がある場合は、その書類が本人のものであることを証明する書類(例えば戸籍抄本/個人事項証明書等)も併せて提出してください。

(2) 申請期間/結果通知

	申請期間	結果通知
第1回	2011(平成23)年7月1日(金) ～8月1日(月)(締切日消印有効)	2011(平成23)年8月19日(金)以降、本人宛郵送(速達)で通知
第2回	2011(平成23)年10月1日(土) ～12月2日(金)(締切日消印有効)	2012(平成24)年1月6日(金)以降、本人宛郵送(速達)で通知

(3) 個別入学資格審査における選考基準

最終学校の学業成績・経歴書および出願理由書等を総合的に審査して決定します。個別入学資格審査結果は当該入試年度内有効です。

**社会文化学専攻
人間科学専攻
志願者の方へ**

出願手続の際の提出書類の中で「本学当該学科専攻の卒業生ならびに卒業見込み者」の表す専攻は次のとおりです。

社会文化学専攻		歴史社会学科人間関係専攻・国際交流専攻
人間科学専攻	「教育研究」領域	教育学科教育学専攻・初等教育学専攻
	「視聴覚情報研究」領域	教育学科心理学専攻
	「発達心理学研究」領域 「臨床心理学研究」領域	

その他の注意

【個人情報の利用について】

本学では、志願者に出願時に提出していただく個人情報および審査結果・審査内容を次の範囲で利用いたします。あらかじめご了承ください。

- (1) 入学試験・審査の実施、およびこれらについて伝達事項がある場合や出願時に提出された書類の確認などの連絡。
- (2) 本人への審査結果の通知、および入学式・入学後の案内の送付や連絡。
- (3) 入学後の学籍、クラス編成、奨学金申請者リスト等の作成。

【身体障害等で、受験および修学に際して特別な配慮を必要とする場合】

出願2か月前頃までに、受験方法等について入学広報課にお問い合わせください。また、出願後の不慮の事故等のため、受験に際して特別な配慮が必要となった方は、速やかに入学広報課にご連絡ください。

【受験票の送付】

提出された受験票送付用封筒で書類が整った者から順次発送します。試験日3日前までに受験票が届かない場合は、入学広報課までお問い合わせください。

【配達記録郵便について】 2009年2月28日をもって配達記録郵便が廃止されました。本学の出願書類および入学手続の際に使用する封筒は全て本学で「簡易書留」に訂正いたしましたが、万一訂正漏れの封筒が混在していましたら、「簡易書留」にご訂正いただき、簡易書留郵便にてご送付ください。

文学研究科 学生募集要項 (10月期入試)

< 修士課程・博士前期課程 >

英語英文学専攻 日本語日本文学専攻

社会文化学専攻 人間科学専攻「教育研究」領域

出願手続

以下のとおり、【入学検定料】を納入後、【提出書類】をとりまとめ、【出願期間】内に入学広報課宛に速達簡易書留郵便で提出してください。

【出願期間】 2011(平成23)年 9月5日(月)～9月13日(火)
郵送受付。締切日消印有効。

【入学検定料】 35,000円

出願書類に同封の本学所定の銀行振込用紙を使用し、必ず銀行の窓口にて振り込んでください。

【提出書類】

(1) 一般選抜試験志願者

書類名	注意事項
① 入学志願票・受験票	本学所定の用紙を使用してください。
② 出身大学の卒業証明書 または卒業見込証明書	出願前3か月以内に作成されたもの。 ただし、本学卒業者ならびに卒業見込み者は不要です。
③ 出身大学の成績証明書	出願前3か月以内に作成されたもの(大学へ編入学をしているものは、編入前の成績証明書も提出してください)。
④ 出身大学からの推薦書	本学所定の用紙を使用してください(記載項目が同一であれば、出身大学の用紙を使用してもよい)。 ただし、本学当該学科専攻の卒業者ならびに卒業見込み者は不要です。
⑤ 卒業論文または それに代わるもの	次項「※卒業論文またはそれに代わるもの」参照。
⑥ 写真2枚	(a) 志願票と写真票に貼付。 (b) 上半身のみで、たて4cm×よこ3cm。 出願前3か月以内に撮影したもの。 カラー・白黒ともに可。 (c) 裏面に氏名を記入(裏面がシールの場合は氏名記入不要)。
⑦ 検定料領収証控	本学所定の用紙で、銀行の収納印のあるもの。
⑧ 受験票送付用封筒	本学所定の封筒に、本人の住所・氏名を記入し、「350円切手」を貼付してください。
⑨ 宛名ラベル	本学所定の用紙を使用してください。 このラベルを使用して、審査結果を郵送するので、郵便物が確実に届くように楷書ではっきりと記入してください。
⑩ 長期履修学生申請書	博士前期課程社会文化学専攻および人間科学専攻「教育研究」領域の志願者のみ申請することができます。本学所定の用紙を使用してください。

※卒業論文またはそれに代わるもの

英語英文学専攻	<p>(a) 《全員》 入学後の研究計画書(英語で書き、A4用紙28行で1枚程度)を提出。</p> <p>(b) 《2012(平成24)年3月の大学卒業見込み者》 (a)と併せ、作成中の卒業論文について、現在までの成果と今後の展望とをまとめた卒業論文中間報告書(英語で書き、A4用紙28行で5枚程度)を提出。</p> <p>(c) 《既卒者で英語学・英文学に関する卒業論文がある者》 (a)と併せ、卒業論文(コピー可)および論文要旨(英語で書き、A4用紙28行で5枚程度)を提出。</p> <p>(d) 《既卒者で卒業論文がない、または卒業論文が英語学・英文学に関するものでない者》 (a)と併せ、英語学・英文学に関する小論文(英語で書き、A4用紙28行で5枚程度)を提出。テーマは今後研究しようとしている分野のものが望ましい。</p>
日本語日本文学専攻	<p>(a) 《全員》 入学後の研究計画書(本学所定の用紙、1200字程度)を提出。</p> <p>(b) 《2012(平成24)年3月の大学卒業見込み者》 (a)と併せ、作成中の卒業論文について、現在までの成果と今後の展望とをまとめた卒業論文中間報告書(1200字程度)を提出。</p> <p>(c) 《既卒者で作成した卒業論文が日本語学・日本文学・日本語教育学に関するものである者》 (a)と併せ、卒業論文(コピー可)および論文要旨(800字程度)を提出。</p> <p>(d) 《既卒者で卒業論文がない、または卒業論文が日本語学・日本文学・日本語教育学に関するものでない者》 (a)と併せ、日本語学・日本文学・日本語教育学に関する小論文(400字詰原稿用紙30枚程度相当以上)およびその小論文の要旨(800字程度)を提出。テーマは今後研究しようとしている分野のものが望ましい。</p>
社会文化学専攻	<p>(a) 《全員》 入学後の研究計画書(本学所定の用紙)を提出。</p> <p>(b) 《2012(平成24)年3月の大学卒業見込み者》 (a)と併せ、作成中の卒業論文について、現在までの成果と今後の展望とをまとめた卒業論文中間報告書(1200字程度)を提出。卒業論文を作成しない場合は、(d)に準ずる。</p> <p>(c) 《既卒者で作成した卒業論文の内容が社会文化学専攻での研究教育内容に則している者》 (a)と併せ、卒業論文(コピー可)および論文要旨(800字程度)を提出。</p> <p>(d) 《既卒者で卒業論文がない、または卒業論文の内容が社会文化学専攻での研究教育内容と大きく異なる者》 (a)と併せ、在学中もしくはその後に行った研究の成果を示す小論文(8000字程度、図表別)を提出。</p>
人間科学専攻 「教育研究」領域	<p>(a) 《全員》 入学後の研究計画書(本学所定の用紙)を提出。</p> <p>(b) 《2012(平成24)年3月の大学卒業見込み者》 (a)と併せ、作成中の卒業論文について、現在までの成果と今後の展望とをまとめた卒業論文中間報告書(1200字程度)を提出。</p> <p>(c) 《既卒者で作成した卒業論文が教育に関するものである者》 (a)と併せ、卒業論文(コピー可)および論文要旨(800字程度)を提出。</p> <p>(d) 《既卒者で卒業論文がない、または卒業論文が教育に関するものでない者》 (a)と併せ、在学中もしくはその後に行った研究の成果を示す小論文(400字詰原稿用紙10枚程度)を提出。</p>

(2) 社会人特別選抜試験志願者

日本語日本文学専攻	(1)一般選抜試験志願者の提出書類と同じです。
社会文化学専攻 人間科学専攻 「教育研究」領域	(1)一般選抜試験志願者の提出書類に加えて、 「当該在職経験と大学院における学習・研究との関連について考えていること」 (400字詰原稿用紙5枚程度)を提出してください。

(3) 外国人特別選抜試験志願者

日本語日本文学専攻 人間科学専攻 「教育研究」領域	(1)一般選抜試験志願者の提出書類に加えて、以下の書類を提出してください。 ① 学歴記入用紙(本学所定の用紙がありますので、出願にあたっては別途請求してください)。 ② 独立行政法人 日本学生支援機構が実施する日本留学試験の受験票の写し、または同機構または国際交流基金が発行する「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(1級)。 ※日本留学試験を複数回受験した者も、受験票の写しはいずれか1枚のみ送付してください。
-------------------------------------	--

【書類提出上の注意】

- (1) 提出された書類、入学検定料等は返還いたしません。
- (2) 出願書類を提出するための本学所定の封筒はありません。
- (3) 出願書類・入学手続書類など本学に提出する書類は、すべて黒色の万年筆かボールペンを使用し、楷書ではっきりと記入してください。
- (4) 氏名欄には、戸籍名を記入してください。
提出する書類の氏名で、戸籍名と記載が異なる書類がある場合は、その書類が本人のものであることを証明する書類(例えば戸籍抄本/個人事項証明書等)も併せて提出してください。
- (5) 前表の【提出書類】(1)一般選抜試験志願者の②～④の提出書類は、日本語または英語で作成されたものでなければなりません。ただし、やむを得ない事情で、日本語または英語以外の言語で書かれた書類を提出する場合は、大使館または領事館において、原本の内容に相違のないことの証明を受けた日本語または英語の訳文をつけてください。
また、外国の大学を卒業した等の理由で、この書類の提出が困難な場合は、事前に入学広報課に問い合わせてください。

学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者は、出身校の修了証明書、学位授与証明書(学位授与機構が作成したもの)、学位授与申請証明書(学位授与機構に学士の学位授与申請をしている旨を記した書類<様式自由>で出身大学長または学校長が作成したもの)、および学位申請にかかわる成績証明書〔修得した期間ごとに各1通〕等の証明書を提出のこと。詳細は入学広報課に問い合わせてください。

試 験

詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。

【試験日】 2011(平成23)年 10月1日(土)

【試験場】 本学キャンパス

【試験科目および時間割】

(1) 英語英文学専攻

教科	時間割	時間
専門科目	9:30～11:30	120分
外国語	12:30～13:30	60分
口述試験	13:50～	

- ① 外国語は、ドイツ語、フランス語、スペイン語から1科目選択。母語を選択することはできない。学部で英語以外の単一の外国語を6単位以上履修済の場合は、外国語の試験を免除する。
- ② 外国語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

(2) 日本語日本文学専攻

教科	時間割	時間
専門科目	9:30～11:30	120分
英 語	12:30～13:30	60分
口述試験	13:50～	

- ① 出願資格(2)社会人特別選抜試験および(3)外国人特別選抜試験で出願した者は、英語の試験を免除する。
- ② 英語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

(3) 社会文化学専攻

教科	時間割	時間
専門科目	9:30～11:30	120分
英 語	12:30～13:30	60分
口述試験	13:50～	

- ① 英語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

(4) 人間科学専攻「教育研究」領域

教科	時間割	時間
専門科目	9:30～11:30	120分
英 語	12:30～14:00	90分
口述試験	14:20～	

- ① 出願資格(3)外国人特別選抜試験で出願した者は、外国人特別選抜試験用の英語問題を受験する。
- ② 英語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

結果発表

【結果発表日】 2011(平成23)年 10月14日(金)

- (1) 受験者全員に速達郵便で審査結果を発送します。結果発表日から2日後までに郵便が未着の場合は入学広報課にご連絡ください。
- (2) 電話等による可否の問い合わせには、事情の如何にかかわらず応じられませんのでご了承ください。

入学手続について ⇒ p.16以降「入学手続について」を参照

文学研究科 学生募集要項 (2月期入試)

＜修士課程・博士前期課程＞

英語英文学専攻 日本語日本文学専攻 哲学専攻

史学専攻 社会文化学専攻 人間科学専攻

出願手続

以下のとおり、【入学検定料】を納入後、【提出書類】をとりまとめ、【出願期間】内に入学広報課宛に速達簡易書留郵便で提出してください。

【出願期間】 2012(平成24)年 1月6日(金)～1月17日(火)

郵送受付。締切日消印有効。

【入学検定料】 35,000円

出願書類に同封の本学所定の銀行振込用紙を使用し、必ず銀行の窓口にて振り込んでください。

【提出書類】

(1) 一般選抜試験志願者

書類名	注意事項
① 入学志願票・受験票	本学所定の用紙を使用してください。
② 出身大学の卒業証明書または卒業見込証明書	出願前3か月以内に作成されたもの。ただし、本学卒業者ならびに卒業見込み者は不要です。
③ 出身大学の成績証明書	出願前3か月以内に作成されたもの(大学へ編入学をしている者は、編入前の成績証明書も提出すること)。
④ 出身大学からの推薦書	本学所定の用紙を使用してください(記載項目が同一であれば、出身大学の用紙を使用してもよい)。ただし、本学当該学科専攻の卒業生ならびに卒業見込み者は不要です。
⑤ 卒業論文またはそれに代わるもの	次項「※卒業論文またはそれに代わるもの」参照。
⑥ 写真2枚	(a) 志願票と写真票に貼付。 (b) 上半身のみで、たて4cm×よこ3cm。出願前3か月以内に撮影したもの。カラー・白黒ともに可。 (c) 裏面に氏名を記入(裏面がシールの場合は氏名記入不要)。
⑦ 検定料領収証控	本学所定の用紙で、銀行の収納印のあるもの。
⑧ 受験票送付用封筒	本学所定の封筒に、本人の住所・氏名を記入し、「350円切手」を貼付してください。
⑨ 宛名ラベル	本学所定の用紙を使用してください。このラベルを使用して、審査結果を郵送するので、郵便物が確実に届くように楷書ではっきりと記入してください。
⑩ 長期履修学生申請書	博士前期課程社会文化学専攻および人間科学専攻「教育研究」領域の志願者のみ申請することができます。本学所定の用紙を使用してください。

※卒業論文またはそれに代わるもの

英語英文学専攻	(a) 《全員》 入学後の研究計画書(英語で書き、A4用紙28行で1枚程度)を提出。 (b) 《2012(平成24)年3月の本学当該専攻卒業見込み者》 (a)と併せ、卒業論文要旨(英語で書き、A4用紙28行で5枚程度)を提出。 (c) 《(b)以外で英語学・英文学に関する卒業論文がある者》 (a)と併せ卒業論文(コピー可)および論文要旨(英語で書き、A4用紙28行で5枚程度)を提出。 (d) 《卒業論文がない、または卒業論文が英語学・英文学に関するものでない者》 (a)と併せ、英語学・英文学に関する小論文(英語で書き、A4用紙28行で5枚程度)を提出。テーマは今後研究しようとしている分野のものが望ましい。
---------	---

日本語日本文学専攻	<p>(a) 《全員》 入学後の研究計画書(本学所定の用紙、1200字程度)を提出。</p> <p>(b) (a)と併せ、卒業論文(コピー可)および論文要旨(800字程度)を提出。ただし、本学卒業見込み者は論文要旨のみ提出。</p> <p>(c) 《卒業論文がない、または作成した卒業論文が日本語学・日本文学・日本語教育学に関するものでない者》 (a)と併せ、日本語学・日本文学・日本語教育学に関する小論文(400字詰原稿用紙30枚程度相当以上)およびその小論文の要旨(800字程度)を提出。テーマは今後研究しようとしている分野のものが望ましい。</p>
哲学専攻	<p>(a) 《全員》 入学後の研究計画書(本学所定の用紙)を提出。</p> <p>(b) (a)と併せ、卒業論文(コピー可)および論文要旨(800字程度)を提出。</p> <p>(c) 《卒業論文がない、または卒業論文が哲学(哲学・思想史、キリスト教学、美学・芸術学)に関するものでない者》 (a)と併せ、哲学に関する小論文(400字詰原稿用紙20枚程度)を提出。</p>
史学専攻	<p>(a) 卒業論文(コピー可)を提出。ただし、本学史学専攻の卒業見込み者は不要。</p> <p>(b) 《卒業論文がない者》 在学中に行った研究の成果を示す小論文(400字詰原稿用紙30枚程度)を提出。</p> <p>(c) 《史学以外の専攻課程卒業生の者》 (a)または(b)と併せ、史学に関し今後研究しようとしているテーマについて、小論文(400字詰原稿用紙10枚程度)を提出。</p>
社会文化学専攻	<p>(a) 《全員》 入学後の研究計画書(本学所定の用紙)を提出。</p> <p>(b) (a)と併せ、卒業論文(コピー可)および論文要旨(800字程度)を提出。ただし、本学当該学科専攻の卒業見込み者は不要。</p> <p>(c) 《卒業論文がない、またはその内容が社会文化学専攻での研究教育内容と大きく異なる者》 (a)と併せ、在学中もしくはその後に行った研究の成果を示す小論文(8000字程度、図表別)を提出。</p>
人間科学専攻	<p>(a) 《全員》 入学後の研究計画書(本学所定の用紙)を提出。</p> <p>(b) (a)と併せ、卒業論文(コピー可)および論文要旨を提出。ただし、本学当該学科専攻の卒業生ならびに見込み者は不要。</p> <p>(c) 《卒業論文がない者》 (a)と併せ、在学中もしくはその後に行った研究の成果を示す小論文(400字詰原稿用紙10枚程度)を提出。</p>

(2) 社会人特別選抜試験志願者

日本語日本文学専攻	(1)一般選抜試験志願者の提出書類と同じです。
哲学専攻	(1)一般選抜試験志願者の提出書類に加えて、「社会人としての経験と大学院における学習・研究との関連」(400字詰原稿用紙5枚程度)を提出してください。
社会文化学専攻 人間科学専攻	(1)一般選抜試験志願者の提出書類に加えて、「当該在職経験と大学院における学習・研究との関連について考えていること」(400字詰原稿用紙5枚程度)を提出してください。

(3) 外国人特別選抜試験志願者

日本語日本文学専攻 人間科学専攻 「教育研究」領域	<p>(1)一般選抜試験志願者の提出書類に加えて、以下の書類を提出してください。</p> <p>① 学歴記入用紙(本学所定の用紙がありますので、出願にあたっては別途請求してください)。</p> <p>② 独立行政法人 日本学生支援機構が実施する日本留学試験の受験票の写し、または同機構または国際交流基金が発行する「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」(1級)。 ※日本留学試験を複数回受験した者も、受験票の写しはいずれか1枚のみ送付してください。</p>
---------------------------------	--

【書類提出上の注意】

- (1) 提出された書類、入学検定料等は返還いたしません。
- (2) 出願書類を提出するための本学所定の封筒はありません。
- (3) 出願書類・入学手続書類など本学に提出する書類は、すべて黒色の万年筆かボールペンを使用し、楷書ではっきりと記入してください。
- (4) 氏名欄には、戸籍名を記入してください。
提出する書類の氏名で、戸籍名と記載が異なる書類がある場合は、その書類が本人のものであることを証明する書類(例えば戸籍抄本/個人事項証明書等)も併せて提出してください。
- (5) 前表の【提出書類】(1)一般選抜試験志願者の②～④の提出書類は、日本語または英語で作成されたものでなければなりません。ただし、やむを得ない事情で、日本語または英語以外の言語で書かれた書類を提出する場合は、大使館または領事館において、原本の内容に相違のないことの証明を受けた日本語または英語の訳文をつけてください。
また、外国の大学を卒業した等の理由で、この書類の提出が困難な場合は、事前に入学広報課に問い合わせてください。

学位授与機構に学位を申請して学位を取得した者は、出身校の修了証明書、学位授与証明書(学位授与機構が作成したもの)、学位授与申請証明書(学位授与機構に学士の学位授与申請をしている旨を記した書類<様式自由>で出身大学長または学校長が作成したもの)、および学位申請にかかわる成績証明書〔修得した期間ごとに各1通〕等の証明書を提出のこと。詳細は入学広報課に問い合わせてください。

試 験

詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。

【試験日】 2012(平成24)年 2月16日(木)

【試験場】 本学キャンパス

【試験科目および時間割】

(1) 英語英文学専攻

教科	時間割	時間
専門科目	9:30～11:30	120分
外国語	12:30～13:30	60分
口述試験	13:50～	

- ① 外国語は、ドイツ語、フランス語、スペイン語から1科目選択。母語を選択することはできない。
ただし、学部で英語以外の単一の外国語を6単位以上履修済の場合は、外国語の試験を免除する。
- ② 外国語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

(2) 日本語日文学専攻

教科	時間割	時間
専門科目	9:30～11:30	120分
英 語	12:30～13:30	60分
口述試験	13:50～	

- ① 出願資格(2)社会人特別選抜試験および(3)外国人特別選抜試験で出願した者は、英語の試験を免除する。
- ② 英語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

(3) 哲学専攻

教科	時間割	時間
専門科目	9:30～11:30	120分
外国語	12:30～14:00	90分
口述試験	14:20～	

- ① 外国語は、英語、ドイツ語、フランス語から1科目選択。専攻しようとする領域の研究にもっとも必要とする外国語を選択すること。母語を選択することはできない。
- ② 外国語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

(4) 史学専攻

教科	時間割	時間
専門科目	9:30～11:30	120分
外国語	12:30～14:00	90分
口述試験	14:20～	

- ① 専門科目は、日本史・東洋史・西洋史のいずれかの分野の選択受験とする。
- ② 外国語は、英語、ドイツ語、フランス語、中国語から1科目選択。母語を選択することはできない。
東洋史受験者のうち、東アジア(中国・朝鮮半島)を専攻する者は、原則として中国語を選択。
他の東洋諸地域を専攻する者は、上記4言語のなかから、研究上必要と思われる言語を選択。
西洋史の受験者でフランス語圏を研究する者はフランス語、ドイツ語圏を研究する者はドイツ語を選択。
- ③ 外国語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

(5) 社会文化学専攻

教科	時間割	時間
専門科目	9:30～11:30	120分
英語	12:30～13:30	60分
口述試験	13:50～	

- ① 英語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

(6) 人間科学専攻

教科	時間割	時間
専門科目	9:30～11:30	120分
英語	12:30～14:00	90分
口述試験	14:20～	

- ① 専門科目は、以下の4領域のいずれかの選択受験とする。
「教育研究」領域
「視聴覚情報研究」領域
「発達心理学研究」領域
「臨床心理学研究」領域
- ② 英語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。
- ③ 「教育研究」領域の志願者で、出願資格(3)外国人特別選抜試験で出願した者は、外国人特別選抜試験用の英語問題を受験する。

結果発表

【結果発表日】 2012(平成24)年 2月24日(金)

- (1) 受験者全員に速達郵便で発送します。結果発表日から2日後までに郵便が未着の場合は入学広報課にご連絡ください。
- (2) 電話等による可否の問い合わせには、事情の如何にかかわらず応じられませんのでご了承ください。

入学手続について ⇒ p.16以降「入学手続について」を参照

文学研究科 学生募集要項 (2月期入試)

＜博士後期課程＞

人文学専攻 社会文化学専攻 人間科学専攻

募集人員

募集専攻		募集人員
人文学専攻	「英語・英文学」分野	4名
	「日本語・日本文学」分野	
	「哲学・美学」分野	
社会文化学専攻		2名 (社会人を含む)
人間科学専攻	「教育研究」領域	2名 (社会人を含む)
	「心理学基礎研究」領域	
	「発達臨床研究」領域	

出願資格

(1) 一般選抜試験

募集専攻	出願資格
全専攻	<p>次の各号の一に該当する女性で、2012(平成24)年4月1日までに24歳に達する者。</p> <p>① 修士の学位を2012(平成24)年3月に修士の学位を取得見込みの者(既に有する者を含む)。</p> <p>② 修士に相当する外国の大学の学位を2012(平成24)年3月までに取得見込みの者(既に有する者を含む)。</p> <p>③ 文部科学大臣の指定した者。</p> <p>④ 学校教育法第68条の2 第3項の規定により修士の学位を2012(平成24)年3月までに授与される見込みの者(既に授与された者を含む)。</p> <p>⑤ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。</p>

(2) 社会人特別選抜試験

募集専攻	出願資格
社会文化学専攻 人間科学専攻	(1)一般選抜試験 の出願資格を有し、かつ博士前期課程(修士課程)修了後、2年以上の常勤在職経験またはそれに準ずる経験を有する者を対象とする。

個別入学資格審査

出願資格(1)の⑤で、個別の入学資格審査を必要とする者は次のとおりとします。

大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、外国大学日本分校、外国人学校の卒業生など大学院博士後期課程入学資格を有していない者で、入学年度の4月1日までに24歳に達する者。

個別入学資格審査の取扱いは修士・博士前期課程と同様ですので、p.2を参照してください。

出願手続

以下のとおり、【入学検定料】を納入後、【提出書類】をとりまとめ、【出願期間】内に入学広報課宛に速達簡易書留郵便で提出してください。

【出願期間】 2012(平成24)年 1月6日(金)～1月17日(火)
郵送受付。締切日消印有効。

【入学検定料】 35,000円

出願書類に同封の本学所定の銀行振込用紙を使用し、必ず銀行の窓口にて振り込んでください。

【提出書類】

(1) 一般選抜試験志願者

書類名	注意事項
① 入学志願票・受験票	本学所定の用紙を使用してください。
② 修了証明書または修了見込証明書	出身大学院の博士前期課程(修士課程)のもので、出願前3か月以内に作成したもの。 ただし、本大学院修了者ならびに修了見込み者は不要です。
③ 成績証明書	出願前3か月以内に作成したもの。 出身大学院の博士前期課程(修士課程)のもの。
④ 出身大学院からの推薦書	本学所定の用紙を使用してください(記載項目が同一であれば、出身大学院の用紙を使用してもよい)。 ただし、本大学院当該専攻課程の修了者ならびに修了見込み者は不要です。
⑤ 修士論文 または それに代わるもの	人文学専攻 (a) 修士論文3部およびその要旨3部(コピー可。日本語の場合は400字詰原稿用紙5枚程度、英語の場合は600語程度)を提出。本大学院当該専攻課程の修了見込み者は不要。なお、修士論文以外に、その後の成果を示す論文を添付してもよい。 (b) 《修士論文がない場合》 在学中もしくはその後に行った研究の成果を示す小論文3部(コピー可。日本語の場合は400字詰原稿用紙50枚程度、英語の場合は6,000語程度)およびその要旨3部(コピー可。分量は修士論文の要旨と同じ)を提出。
	社会文化学専攻 (a) 修士論文3部(コピー可)および論文要旨3部を提出。本大学院当該専攻課程の修了見込み者は不要。なお、修士論文以外に、その後の成果を示す論文を添付してもよい。 (b) 《修士論文のない場合》 在学中もしくはその後に行った研究の成果を示す小論文(400字詰原稿用紙20枚程度)3部を提出。
	人間科学専攻 (a) 修士論文(コピー可)および論文要旨を提出。本大学院当該専攻課程の修了者ならびに修了見込み者は不要。 (b) 《修士論文がない場合》 在学中もしくはその後に行った研究の成果を示す小論文(400字詰原稿用紙20枚程度)を提出。
⑥ 入学後の研究計画書	本学所定の用紙を使用してください。
⑦ 写真2枚	(a) 志願票と写真票に貼付。 (b) 上半身のみで、たて4cm×よこ3cm。 出願前3か月以内に撮影したもの。 カラー・白黒ともに可。 (c) 裏面に氏名を記入(裏面がシールの場合は氏名記入不要)。
⑧ 検定料領収証控	本学所定の用紙で、銀行の収納印のあるもの。
⑨ 受験票送付用封筒	本学所定の封筒に、本人の住所・氏名を記入し、「350円切手」を貼付してください。
⑩ 宛名ラベル	本学所定の用紙を使用してください。 このラベルを使用して、審査結果を郵送するので、郵便物が確実に届くように楷書ではっきりと記入してください。

(2) 社会人特別選抜試験志願者

社会文化学専攻 人間科学専攻	(1) 一般選抜試験志願者の提出書類に加えて、「当該在職経験と大学院における学習・研究との関連について考えていること」(400字詰原稿用紙5枚程度)を提出してください。
-------------------	--

【書類提出上の注意】

- (1) 提出された書類、入学検定料等は返還いたしません。
- (2) 出願書類を提出するための本学所定の封筒はありません。
- (3) 出願書類・入学手続書類など本学に提出する書類は、すべて黒色の万年筆かボールペンを使用し、楷書ではっきりと記入してください。
- (4) 氏名欄には、戸籍名を記入してください。
提出する書類の氏名で、戸籍名と記載が異なる書類がある場合は、その書類が本人のものであることを証明する書類(例えば戸籍抄本/個人事項証明書等)も併せて提出してください。
- (5) 前表の【提出書類】(1)一般選抜試験志願者の②～④の提出書類は、日本語または英語で作成されたものでなければなりません。ただし、やむを得ない事情で、日本語または英語以外の言語で書かれた書類を提出する場合は、大使館または領事館において、原本の内容に相違のないことの証明を受けた日本語または英語の訳文をつけてください。また、外国の大学を卒業した等の理由で、この書類の提出が困難な場合は、事前に入学広報課にお問い合わせください。

【個人情報の利用について】

本学では、志願者に出願時に提出していただく個人情報および審査結果・審査内容を以下の範囲で利用いたします。あらかじめご了承ください。

- (1) 入学試験・審査の実施、およびこれらについて伝達事項がある場合や出願時に提出された書類の確認などの連絡。
- (2) 本人への審査結果の通知、および入学式・入学後の案内の送付や連絡。
- (3) 入学後の学籍、クラス編成、奨学金申請者リスト等の作成。

【身体障害等で、受験および修学に際して特別な配慮を必要とする場合】

出願2か月前頃までに、受験方法等について入学広報課にお問い合わせください。また、出願後の不慮の事故等のため、受験に際して特別な配慮が必要となった方は、速やかに入学広報課にご連絡ください。

【受験票の送付】

提出された受験票送付用封筒で書類が整った者から順次発送します。試験日3日前までに受験票が届かない場合は、入学広報課までお問い合わせください。

試 験

詳しくは受験票とともに送付する書類を確認してください。

【試験日】 2012(平成24)年 2月17日(金)

【試験場】 本学キャンパス

【試験科目および時間割】

(1) 人文学専攻

試験科目は、「英語・英文学」、「日本語・日本文学」、「哲学・美学」のいずれかの分野の選択受験とする。

① 「英語・英文学」分野、「日本語・日本文学」分野

教科	時間割
口述試験	13:00～

(a) 口述試験は、提出された修士論文と要旨をもとに行うので、出願時に提出したものと同一のものを持参のこと。

② 「哲学・美学」分野

教科	時間割	時間
外国語	10:00～11:30	90分
口述試験	13:00～	

(a) 外国語は、英語、ドイツ語、フランス語から1科目選択。母語を選択することはできない。専攻しようとする領域の研究にもっとも必要とする外国語を選択すること。

(b) 外国語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

(c) 口述試験は、提出された修士論文と要旨をもとに行うので、出願時に提出したものと同一のものを持参のこと。

(2) 社会文化学専攻

教科	時間割	時間
英 語	10:00～11:30	90分
口述試験	13:00～	

(a) 英語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

(b) 口述試験は、提出された修士論文と要旨をもとに行うので、出願時に提出したものと同一のものを持参のこと。

(3) 人間科学専攻

試験科目は、「教育研究」領域、「心理学基礎研究」領域、「発達臨床研究」領域のいずれかの分野の選択受験とする。

教科	時間割	時間
英 語	10:00～11:30	90分
口述試験	13:00～	

(a) 英語の試験においては辞書使用可。ただし、電子辞書は使用不可。

(b) 選択領域により口述試験内容が異なる。

結果発表

【結果発表日】 2012(平成24)年 2月24日(金)

(1) 受験者全員に速達郵便で審査結果を発送します。結果発表日から2日後までに郵便が未着の場合は入学広報課にご連絡ください。

(2) 電話等による可否の問い合わせには、事情の如何にかかわらず応じられませんのでご了承ください。

入学手続について ⇒ p.16以降「入学手続について」を参照

入学手続について (全入試共通)

入学手続

入学手続については以下を参考にしてください。入学手続の方法および詳細は、合格通知とともに送付いたします。

(注) 学費等納付金の金額は、2012(平成24)年度以降は未定のため、2011(平成23)年度のコレを記載してあります。

合格者は、納付金を期限までに納入(本学所定用紙による銀行振込)し、入学手続書類を郵送により提出してください。

入学手続を完了した者には入学を許可し、入学許可書を発行します。

【学費等納付金】

納付期限	納付額
(10月期入試) 2011(平成23)年 12月2日(金)	【他大学卒業者】 全納の場合 1,180,000円 分納の場合 765,000円 (内訳は次項参照)
(2月期入試) 2012(平成24)年 3月6日(火)	【本学卒業者・卒業見込み者】 全納の場合 905,000円 分納の場合 540,000円 (内訳は次項参照)

- 銀行振込の際は、必ず入学手続書類と同封の本学所定の振込用紙を使用してください。
- 取扱銀行の収納印日付が上記期限を過ぎたものは、無効となりますので注意してください。
- 本学(大学院)卒業(修了)者・卒業(修了)見込み者とは、出願資格の(1)一般選抜試験の①の卒業大学(修了大学院)が本学(本大学院)の場合です。ただし、本学卒業後、他大学(大学院)に進学し卒業(修了)した場合は該当しません。

【学費等納付金の内訳】 (他大学(大学院)卒業(修了)者)

入学登録料	350,000円	
(1) 授業料	470,000円	※1 2年次から200,000円
(2) 施設設備費	※1 250,000円	
(3) 諸費	80,000円	※2 (1)~(4)の授業料等納付金は2期分納可能です。
(4) 特別費	30,000円	分納の場合の初回納付金は入学登録料を含め765,000円です。
計	※2 1,180,000円	

【学費等納付金の内訳】 (本学(本大学院)卒業(修了)者・卒業(修了)見込み者)

入学登録料	175,000円	
(1) 授業料	470,000円	※1 2年次から125,000円
(2) 施設設備費	※1 150,000円	
(3) 諸費	80,000円	※2 (1)~(4)の授業料等納付金は2期分納可能です。
(4) 特別費	30,000円	分納の場合の初回納付金は入学登録料を含め540,000円です。
計	※2 905,000円	

入学手続提出書類

書類名	注意事項
(1) 振込金領収証控	本学所定の用紙で、銀行の収納印のあるもの。
(2) 入学誓約書	本学所定の用紙を使用してください。
(3) 住民票	提出書類記載事項の確認のために使用します。 ①本人記載部分のみ必要(本籍および筆頭者、世帯主および続柄は不要)。 ②外国人の場合は登録原票記載事項証明書。
(4) 学生証・通学証明書作成依頼書	本学所定の用紙を使用してください。
(5) 写真1枚	学生証用写真提出台紙に貼付してください。 上半身のみで、たて4cm×よこ3cm。カラー・白黒ともに可。
(6) 入学許可書送付用封筒	本学所定の封筒に、本人の住所・氏名を記入し、「350円切手」を貼付してください。
(7) 入学承諾書	現に学校、官庁または会社等に在職している者で現職のまま本大学院に入学しようとする者は、本大学院への入学および通学に関する所属長または代表者の承諾書を提出してください。

(8) 卒業(修了)証明書	出身大学(大学院)のもの。 ただし、出願時に提出した者および本学(本大学院)卒業(修了)者ならびに卒業(修了)見込み者は不要です。 手続期間内に提出できない場合は別便にて、卒業(修了)後、直ちに入学広報課宛郵送してください。(3月末日までに必着のこと)。
(9) 修学支援願	疾病・負傷や身体障害等のために、修学に際して特別な配慮を希望される方の場合、受験時の特別措置の申し出および入学手続書類とは別に、学生生活課へ提出が必要です。本学ホームページの「入試・入学案内」→「修学支援願」をお読みください。

入学手続の注意

東日本大震災で被災された新入学生への学費支援措置
被災された方々と地域に心からのお見舞いととも、一刻も早い回復をお祈り申し上げます。聖心女子大学では被災された受験生の勉学機会の確保のため、学費支援措置を講じます。対象者は「災害救助法適用地域」の世帯の2012(平成24)年度の新入学生で、住居に影響があった場合と、学費等の納入者(保護者等)の収入に影響があった場合です。被災の程度により、学費等納付金相当額以内、もしくは半額以内の支援の2種類があります。 申請内容により、罹災証明書、所得に関する証明書が必要です。 詳しくは大学ホームページに掲載いたしますので、ご覧ください。 ※上記の措置を超えて支援が必要な場合や、基準に該当しないために支援の対象とならない方についても本学奨学金(貸与)や「日本学生支援機構」緊急採用・応急採用奨学金制度が利用可能となることもありますのでお問合せください。

- (1) 入学登録料は入学年次のみです。
- (2) 納付金を分納にした場合、第2期の納付は9月上旬になります。
- (3) 学費等納付金のうち、(3)諸費には図書費、光熱水費、維持費等の費用を含み、(4)特別費は国庫補助金が目標額(経常経費の1/2)に達するまでの過渡的な措置です。
- (4) 納付金は、在学期間中に改定される場合があります。
- (5) 提出された書類・納付金等は、どのような理由があっても返還いたしません。
- (6) 本学在学生在が上記納付金以外に、納付が必要な費用があります。2011(平成23)年度の場合を例に示すと、次のとおりです。

【人間科学専攻博士前期課程】 人間科学専攻生実験実習費 (「視聴覚情報研究」領域、「発達心理学研究」領域、 「臨床心理学研究」領域の専攻生)	各年次	15,000円
【人間科学専攻博士前期課程】 臨床心理実習費 (「臨床心理学研究」領域の専攻生)	1年次生 2年次生	20,000円 30,000円
【人間科学専攻博士後期課程】 人間科学専攻生実験実習費 (「心理学基礎研究」領域、「発達臨床研究」領域の専攻生)	各年次	15,000円
卒業費		修了生全員 20,000円

- (7) 経済的理由等により奨学金を必要とする入学者に対して奨学制度を用意しています。希望者は入学後(一部、入学前)に申請してください。いずれも人数に制限があり、書類および面接による選考(選考基準：学力・家計等)があります。詳細は「大学院案内」を参照してください。
- (8) 遠隔地出身の学生のために学寮があります。詳細については、学寮部まで文書または電話(学寮代表 03-3499-5865)でお問い合わせください。学寮の定員の関係で希望者全員が入寮できない場合があります。入寮希望者で合格通知を受けた方は、できるだけ早めに連絡を取ってください。
- (9) 入学後、教育研究施設設備充実のため、任意の寄付をお願いします。
- (10) 入学手続を済ませた後に入学を辞退する場合には、2012(平成24)年3月末日まで(必着)に、本学所定の入学辞退届を使用して申し出てください。2012(平成24)年3月末日までに本学所定の入学辞退届を受け付けた場合のみ、入学登録料を除く授業料等納付金を返還します。
(入学辞退届は、入学広報課にありますのでご請求ください。)

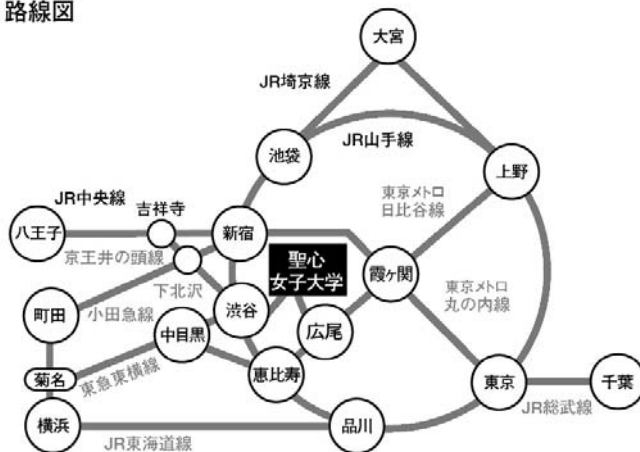
【長期履修学生制度】

合格通知書・入学手続書類とともに、入学手続方法をお知らせします。
手続時に必要な書類は通常修学年限の学生とほぼ同一ですが、学費等納付金のうち、授業料等納付金について、通常修学年限の学生が納める2年分を3年間に分割納入していただく点が異なります。
(入学登録料は通常修学年限の学生と同額です。)

聖心女子大学

〒150-8938 東京都渋谷区広尾4-3-1 TEL. : 03-3407-5811(大学代表)
TEL. : 03-3407-5076(学務事務部入学広報課直通)
FAX. : 03-3407-5929(学務事務部入学広報課直通)
E-mail : goukaku@u-sacred-heart.ac.jp(学務事務部入学広報課)
ホームページURL : <http://www.u-sacred-heart.ac.jp> (パソコン・携帯電話共通)

路線図



周辺案内図



- ◆東京メトロ日比谷線「広尾駅」(2番「天現寺橋方面(聖心女子大学)」出口)下車 広尾商店街(散歩通り)を通り 徒歩約3分
- ◆JR渋谷駅東口または恵比寿駅より都バス「日赤医療センター前」行、終点「日赤医療センター前」下車 徒歩約3分
- ◆JR品川駅より都バス「新宿駅西口」行「広尾橋」下車 徒歩約4分
- ◆JR目黒駅より都バス「千駄ヶ谷駅」、「新橋駅」行「広尾橋」下車 徒歩約4分